

TAM ランド打出浜なぎさ園 保育安全計画

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	散歩コース	園外保育の経路・目的地	プール、水遊びの用具	冷房・加湿設備	園庭・屋外遊技場（よく行く公園）	緊急避難先・避難経路
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	園外保育の経路・目的地	暖房・加湿設備	散歩コース	園周辺積雪時の危険箇所	消火設備	保育園内・各室

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
TAM ランド危機管理マニュアル	2022年 4月 1日	2023年 3月 1日 2024年 3月 1日 2025年 3月 1日	職員室の書庫、各保育室
【重大事故防止】			
・午睡			
・食事（誤嚥・アレルギー）			
・プール・水遊び			
・日常保育・園外活動			
【災害・事故・非常時対応】			
・災害時対応			
・救急対応	2023年 3月 15日	2024年 3月 1日 2025年 3月 1日	電話設置場所の壁面
・不審者対応			
119番対応マニュアル			

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

通年	
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ○清潔・安全・快適な環境づくり・こまめな清掃（保育室や玩具・遊具等）・角での怪我や指詰め、死角となるスペース等安全に配慮した環境・玩具・遊具等の点検と誤飲の安全管理・洗剤やアルコール・ボタン類の安全管理・窒息の危険がある物の管理・快適な環境（室温・湿度・明るさ・換気等） ○異常を早期に発見し対応・睡眠中の観察を行い、SIDSへの細心の注意・顔色・機嫌・体温・食欲などの健康観察
4~6月	
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ○新入児や支援が必要な子どもが安心できる生活づくり・家庭環境や発育状況を考慮した遊びや食事・一人一人の生活リズムの応じた安心・安全な環境 ○安全に配慮した遊び・子どもの好奇心と発達を踏まえた安全な環境の整備（転倒・転落、誤飲等の予防と配慮）・職員間の情報共有・見守り体制 ○食事中の安全対策・よく噛んで食べる・口に入れすぎない・個々の咀嚼や嚥下機能の発達に応じた配慮（食材・量・大きさ・固さ・形状等）・スプーン・箸等の使い方 ○遊びに使用する素材や玩具・用具等に対する安全対策・舐めても安全な素材や玩具の大きさ・量等への配慮・保育者の見守り、働きかけ ○戸外や散歩における安全対策・戸外での安全確保（遊具・危険個所等の点検、異年齢児との活動の重なり注意）・目的地までの道のりの安全確保 ○非常時の合図を知る・保育者のところに集まる・防災頭巾のかぶり方を知る・頭の守り方を知る
7~9月	
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ○真夏の危険対策（熱中症・遊具の危険性） ○水遊びにおける安全対策・気温や水温・水量等への配慮・子どもの体調や様子（顔色・行動等）への注意・監視体制・緊急体制の確立 ○水分補給・衣服調整・肌の清潔 ○体を使った遊びにおける安全対策・発達を踏まえた遊具や遊び・遊具の置き場所や空間構成への配慮・子どもや保育者の人数、保育の流れ等を発達に則して考慮 ○戸外や散歩における安全対策・戸外での安全確保（遊具・危険個所等の点検、異年齢児との活動の重なり注意）・目的地までの道のりの安全確保 ○非常時の合図を知る・保育者のところに集まる・防災頭巾のかぶり方を知る・避難の仕方を知る・頭の守り方を知る ○紙芝居等で地震・台風・火災の話聞き、怖さを知るとともに身を守る方法や安全な過ごし方を知る
10~12月	

乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ○保健的で安全な環境の維持・向上・保育室・衣類・寝具・遊具等の保育環境点検・感染症の流行に伴う、衛生管理の徹底 ○暖房器具の安全・暖房器具の危険性についての子どもへの働きかけ、安全に関する配慮 ○生活や遊びで使う物の衛生面や安全面への配慮（椅子・スプーン・コップ・玩具等）・破損等の安全管理 ○戸外や散歩における安全対策・戸外での安全確保（遊具・危険個所等の点検、異年齢児との活動の重なり注意）・目的地までの道のりの安全確保 ○非常時の合図を知る・保育者のところに集まる・防災頭巾のかぶり方を知る・避難の仕方を知る・頭の守り方を知る ○消防車やパトカーを近くで見たり、消防士や警察官の方との交流を通して、身近に感じる
1~3月	
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ○暖房器具の安全・暖房器具の危険性についての子どもへの働きかけ、安全に関する配慮 ○寒い日や雪の日の過ごし方・テラスや園庭等で滑らないように気を付ける ○施設設備の安全管理・門、出入口、扉等の状況の点検・ロッカー、押入れ等の点検 ○戸外や散歩における安全対策・戸外での安全確保（遊具・危険個所等の点検、異年齢児との活動の重なり注意）・目的地までの道のりの安全確保 ○非常時の合図を知る・保育者のところに集まる・防災頭巾のかぶり方を知る・避難の仕方を知る・頭の守り方を知る ○紙芝居等で地震・台風・火災の話聞き、怖さを知るとともに身を守る方法や安全な過ごし方を知る

(2) 保護者への説明・共有

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
保護者会、園だより等での周知・啓発			
<ul style="list-style-type: none"> ・園生活を安全に過ごすための約束やマナー等の周知（登降園の仕方、ケガ・病気・出欠・送り迎え等の連絡） ・保護者と緊急連絡が必要時の連絡先等確認 ・一斉メール配信の登録と連絡の仕方 ・朝夕の送迎時間帯における安全対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びのための健康管理 ・台風や警戒レベル3などの自然災害への対応 ・熱中症予防対策 ・水遊びのための健康管理 ・夏の生活に必要な対策 ・体調への十分な配慮を依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害発生時の保護者への引き渡し訓練 ・家庭で地震が起こった場合の対処の仕方 ・冬の健康で安全な生活について（薄着の励行、パーカーの危険性、降雪時や凍結時の危険性） 	<ul style="list-style-type: none"> ・登降園時の安全、大規模地震発生時の避難場所、連絡方法の再確認 ・降雪時の登降園時の歩行、身支度などへの配慮 ・就学に向けての心構え（危険な道路、場所の確認）

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	地震・火災 消火訓練		地震・火災 消火訓練	地震	火災 消火訓練	火災
その他 ※2	A E D (職員)	不審者対策 通報訓練				心肺蘇生法 (職員)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	地震	地震・火災 消火訓練	台風・風水害	地震・火災	台風・風水害	
その他 ※2		119番通報訓練		気道内異物除去 (職員)		不審者対策 通報訓練

※1 「避難訓練等」・・・設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消火に対する訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等）、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者（全員参加を除く。）

訓練内容	参加予定者
	上記の訓練は、当日園にいる全員参加(調理員以外)

(3) 職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
小児救急救命講習（内部） 水遊び・プール事前勉強会（内部）	保健衛生・安全対策（キャリアアップ 研修・外部）	ヒヤリハット研修（10月・内部）	TAMランド基本研修・危機管理（内 部）

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・シェイクアウト訓練（市など、9/1） ・

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

TAMランド独自のヒヤリハット事例記入用紙に記入し、園で保管・蓄積。発生後に園内ミーティングで対策を検討・情報共有するとともに、年1度のTAMランド全体ヒヤリハット研修で情報交換し、全園で再発防止・未然防止の対策をしていく。
--

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

コドモン登降園管理システムを活用した安全管理
